



平成8年6月9日
第85号
清野新聞社



北海道に季節外れ
の雪

（上芭露の近況）

北海道は五〇年ぶりで五月に季節はずれの積雪があり驚きました。十二日は仕事もできないので福島神社の祭典をやりました。桜もツツジも咲きましたが花見ができず雪見となりました。

でも家の中は暖かいので送って頂いた百合のつぼみも大きくなり開花するばかりになりました。先の四月十五日には統計調査員として総務庁長官賞を受賞しました。

また六月十五日には恩欠者に軍人としての労苦に対して村山富市氏より慰労賞状と金杯を頂き、高齢者の順序で金の懐中時計を送って来ることになっています。

勇伯父の退院

昨年から入院中だった勇伯父夫婦は五月連休明けの十八日（土）に退院しました。昨年の一〇月から半年ぶりの自宅で、家の中も大改造されて驚いたようです。リビングと奥の二部屋を併せて一部屋にして内装も明るくし、電動式のベッドをふたつ並べ、お風呂や玄關なども手刷りなどを付け使いやすく改造していました。

邦子さん夫婦が同居してくれているので安心、勇伯父の方はいたって元気で、いつもの大声が復活していました。

魔法の葉・（修）

今日は小学校のマラソン大会で短距離は得意の末娘も長距離ではもうひとつで早朝からそわそわしているところへ、「葉ちゃん！こっちへ来てご覧、お父さんが速く走れるように魔法の葉をつけてあげよう。」といって庭から採ってきた草の葉にまじないをかけて足にさわりました。

すると「本当だ、足が軽くなった見たい。」と意気込んで学校へ駆けていきました。そして結果は、魔法の葉が効いたのか、お父さんの暗示のせいかわからない。大喜びで帰ってきました。

もっとも当時の私たちにはもうひとつ秘密の魔法がありました。それは自家生産の生卵で、登校する前に朝早く鶏小屋に入ってお尻から転げ落ちたばかりの湯気のたつ新鮮な生卵を二個一気に飲み込んで気合いを入れています。

よく考えてみれば食べたばかりの生卵ですぐに足が速くなるわけはないのですが、ハッカの方は多少効果があるのかも知れません。最近では村づくりや農村活性化対策ということで、全国的にハーブの里づくりが盛んに行われ、わが家の近くにも「ハーブハーモニイガーデン」なるものができて、觀光バスが来るほどの盛況です。

その代表品種はペパーミントですが、私たちにとっては「ペパーミント」ではなくあくまでも「ハッカ」なのです。それも「芭露ハッカ」でなくてはいけないのです。でもハッカにも仲間が必要と考えてハーブの里から入手したペパーミントが四種類加わってわが家のハーブ畑も賑やかになりました。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

三人の息子さんも立派に独立して働いており、生きがい大学やゲートボール、老人クラブなどに参加し、第二の人生を楽しんでいます。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。



【湧別町公報五月号より】
統計調査員として
総務庁長官表彰を受賞
上芭露 清野 宏 さん

行政施策の基礎となる統計調査事務を昭和二十一年から続けてきた上芭露の清野宏さんが総務庁長官表彰を受賞し、四月十五日に加藤町長から伝達されました。

清野さんは、国勢調査十一回、農業基本調査三六回など多くの統計調査にたずさわりました。統計

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

三人の息子さんも立派に独立して働いており、生きがい大学やゲートボール、老人クラブなどに参加し、第二の人生を楽しんでいます。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

調査員に成りたての頃は、交通の便も悪く、会議や調査も砂利道を自転車で走ったとか。統計を通して湧別の移り変わりを見てこられた清野さんにどう変わったかを伺うと「過疎になったね。若い人がいなくなった」また「昭和四〇年代には、機械化の波が押し寄せてきたことや酪農転換をしたことが印象深い」と話してくださいました。

